
微睡みの中で

Fate

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

微睡みの中で

【Nコード】

N7013P

【作者名】

Fate

【あらすじ】

いつも通りの日常のはずなのに頭に靄がかかったような違和感。主人公の高校生はあることがきっかけで、その訳に気づいてしまう。頭に響く謎の声。この世界とは少し違う世界で、決断を迫られる。

ある日の日常（前書き）

小説とか全然書いたことがない理系の学生です。でも、ストーリーを想像するのは好きなので、思い切って書いてみることにしました。表現がおかしかったり、矛盾が出てしまいかもしれませんが、温かい目をお願いします。

ある日の日常

この世界とは異なる世界。近未来のようなお話。

タラララタララララ、お気に入りの着メロがなっている。まだ眠たさが残るがそれでも学校は待ってくれない。起きたばかりのせいか、頭の中に靄がかかっている感じがする。なにか忘れてるようなへんな気分。自分の名前さえもぱっと出てこなかったのは、かなり困惑した。僕の名前は確か・・・そう××××××××だ。いつものように居間に顔を出して挨拶。

「おはようございます」

「おはよう。×××」

居間には父と母がいた。どうやら弟はまだ寝ているようだ。そういえば昨日弟が、遅くまでゲームをやっていた気がする。なんとなく朝食をとって、歯を磨いて、着替えて、学校に持っていく持ち物を確認する。決まり切ったルーティーンだ。そろそろ学校に行くという時間になって、弟が起床。なんで、起こさなかったのかと、文句を言いながら慌てて支度をしている。遅くまで起きていた自業自得だろと思いながら、そんな声を無視して家を出発した。

ここが通っている公立高校。市内じゃ一番の進学校になるのでそれが声には出さないが、密かに自慢に思っている。趣味でマジックをしていて、今日も新ネタを披露した。ジュースの缶にコインが貫通するというものだ。反応は思っていた以上でまさに大成功だった。初めての試みだったが、そんなに緊張しなかった。模試の過去問を解いたのだが、以前に解いたことがあるような問題が結構出ていた。それが分かっているにも、なぜか答えまでたどり着けないのが悔しくもどかしかった。

とある少女の決断

ドックン、ドックン。胸が高まっている。それは、私が政府と呼ばれる社会のまとめ役に腕を買われて雇われている身でありながら、飼犬に手を噛むがごとく逆らう真似をしようとしているから。それとも使い慣れない”これ”でうまくやれるのか不安になったから。そのいずれにも当てはまらない。(まったくなかったかと言われれば嘘になるのだが)しかし、そのときの私はあの人のことで頭がいっぱいだっただ。もう一度会いたい。会って話したい。彼が最後に残してくれた手紙をぎゅっと胸に抱きそつと机の残っているスペースに置いた。さあ、私の一世一代の行動開始だ。

ミンミンミン、ミンミン。蝉の声が聞こえる。今は、夏真っ盛り。僕は、補習のため学校の教室にいた。特に成績が悪かったわけではなく、まあ生徒すべてが受けるタイプの補習だ。実際は補習と言っておきながら、授業を進めていくのだが。さすが進学校である。1年生の時は少し驚いた。ここの所、暑さのせいかわくわくすることが多い自分が幽体離脱した感じ?そんなことを思っていると、教壇に立つ先生の声に混じって音が聞こえてきた。

「.....」

外からでなく、頭の中から直接響いてくる。どこかで聴いたことのあるような音。いや、声?思い出そうとする。なにか忘れている気がして、思い出さなければならぬことがあると思ったから。しかし、頭の中に靄がかかっていて・・・今日も補習が終わった。この後は友達数人とカラオケに行くことになっていたはずだ。お気に入りの歌を小さく口ずさみながら、友達の元へ歩いていった。楽しい一日になりそうだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7013p/>

微睡眠の中で

2010年12月31日06時25分発行